

Learning Cafe!

【2016年11月6日】

日本の財政問題を語る

日本国の借金は1000兆を越え財政破綻が差し迫っているとも言われます。一方、デフレ脱却のために財政面での刺激策が必要との声もあります。今回は、「財政破綻から国民生活を守る会」を立ち上げた岡戸さん、同じく財政危機を説く前衆議院議員の大熊さん、ポーランドとドイツ、日本と中国の比較研究からの視点を展開する東大大学院のMarcinさん3者の発表を織り交せて意見交換してまいります。

日時:11月6日(14:00~16:30)

場所:NPO 法人文京トラスト事務所

【都営白山駅 A3 出口前、フレッシュネスバーガーの2Fです】

財政破綻から国民生活を守る会代表: 岡戸 知裕さんの視点:

私は今まで長らく貿易の仕事をしてまいりましたので、外から日本を見てきたと思います。金融政策だけで景気浮揚というのは車の片輪走行のようなものでサーカスの世界の話でしょう。2%インフレ目標をリフレで対応しようなど経済の根本原理がまるで分っていないと思います。アベノミクスというサーカスのような経済政策が続く限り国債発行残高が膨れ上がってゆくでしょう。これがリフレ政策の結果です。つまり戦争経済と同じで借金だけが残り、ハイパーインフレを招くということです。

参加費:500円 コーヒー、お菓子付き <学生は無料>

NPO 法人文京教育トラストは多様な意見が自由に交換できる場を提供しています。異論のある人も大歓迎ですので、お待ちしております。

ご関心のある方は、会場に直接お越しください。

連絡先:NPO 法人文京教育トラスト事務局〒113-0001 文京区白山1-33-24、齋藤ビル201

電話:03-6801-8598 Fax:03-6801-8597 Mail: info@bunkyo-trust.org。担当ナカタまでご連絡ください。